

番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策
1913	郷町通学路・スクールバス路線 ・田中八幡神社横の横断歩道 ・美郷保育園前の横断歩道 ・二丁目326郷1号線 ・一丁目228準幹線1	郷町は通学バスが4台運行し、停留所として町内の生活道路に路上駐停車している。生活道路のため歩道線や停止線がなく、抜け道として通る車が多いため、事故が心配される。	町内会等が注意看板の設置要望書を環境安全課に提出する。
1914	徳用二丁目192番地横	徳用の通学バスの駐停車場所である。近隣には駐車スペースがなく、やむを得ず道路に一時駐停車し、片側1車線を占有している。一般車通行の妨げになっているため、事故が心配される。	学校教育課が建設課や事業所等との調整を検討する。
1915	柳町公園	通学バスが駐停車する公園前と道路の境目に等間隔で石柱が立っている。道が狭いため公園側に幅寄せをしたいが、バスの扉を開ける際、石柱にぶつかるため、十分に幅寄せできず交通の妨げになっているため、事故が心配される。	都市計画課が車止めの交換による対策を実施済み。
1921	三日市町8号線下アンダーパス	歩道が狭く、暗い。今年度ではないが、この付近で不審者に手を引っ張られた事案が発生したことがある。	町内会等が安全指導を実施する。
1926	野々市駅北交差点 二日市会館前の歩道	交通量も多く、子供の集合場所になっている。子供が縁石に上ってしまう危険性がある。	学校が安全指導を実施する。
1931	本町二丁目カミーノ前	新設されたカミーノへの車の出入りが多い。	町内会等が横断旗等の設置要望を環境安全課に行う。
1944	中林交差点から富奥農協周辺までの歩道	車道も歩道も道幅が狭く、危険である。冬季、積雪が多くなると、歩道が通れず、車道を通行する子供たちと自転車であふれてしまう。	町内会及び学校が道路横断場所や通学路の変更を検討する。
1954	館野小北交差点 地下道出入口	丸木方面より来る車が交差点で左折する際、地下道の出入口があるため、横断歩道を横断している児童が見えにくい状況にある。横断歩道は通学路になっており、特に下校の際が運転手から見えにくく危険である。また、6月に不審者事案が発生した。	県土木総合事務所が地下道出入口の建替を実施中。